



ささやまべ

平成27年11月1日現在

世帯数	: 5,108戸
男	: 5,729人
女	: 6,147人
計	: 11,876人

27年続いた郷土作家展に幕

入・里山辺の地には、中央画壇で活躍中の著名な作家などが大勢在住していたことから、中信美術会の会員級(出身者含む)を中心として制作活動をしている作家を一堂に集めた展覧会を開こうという話を持ち上がったのは、今から30年近く前のことです。

当時から里山辺公民館文化委員の職にあった高橋裕さんが先達となり、平成元年に開催が実現しました。毎年9月に「郷土作家展」と銘打って開催されてきました。作家仲間たちには、山辺には大物が多く揃っていると、当時から注目されていきました。そして本展覧会に刺激を受けた他地区でも同様の企画展が開催されるなど、正に草分け的存在となりました。

しかし、昨今は出品者も高齢化し、制作や搬入出が困難となってきたいました。昨年25周年を迎えるにあたり、記念展を契機に終止符を打

うという話もありましたが、花岡豪新公民館長さんの「伝統文化」を絶やしてくれるなという熱い思いに応え、今年二十七回展まで延長してきました。

この継続は推進役の高橋さんの情熱、根気強さであり、加えて歴代公民館役員の皆さんのご協力の賜と感謝し、お礼申し上げます。

作家 白木 總一



郷土作家の先生及び文化委員の皆さん

わが町紹介

● 荒町町会 ●

お船の本格修復に着手

昨年のお船祭りの曳航の後車輪が傾き車軸が磨耗していることがわかり修理が必要となった。見渡すと全体に傷みが見られ本格的に修復すべきという意見が大半を占めた。

既に全体修復を行った湯の原町会に話を聞く。お船の修理には深志舞台保存会が相談に乗ってくれると紹介され、

秋の山城ウォーク

晴天のもと開催

10月24日(土)素晴らしい青空のもと、山辺の文化財探訪「秋の山城ウォーク」約8kmが行われました。

昨年の林城跡散策に続く今回は、山辺谷の急峻な地形に築かれた山城を探索しながら、秋に彩られた山辺の景色を楽しむということ、入山辺桐原地区にある「桐原城跡」、「旧海岸寺観音堂」の見学となりました。

当日の参加者は約50人、小学生からご年配の方まで幅広い年齢層でした。

何度か打合せを持った。その結果修理には県と市から補助が出る。事前に公の機関の調査による修理方針書が必要とわかる。調査は昨年9月に信大の建築学科に依頼し実施した。これでやっと詳細な図面と修理方針が決まった。これで先が見えた。

ここから先の一番の課題は費用である。補助金を差し引いても大きな町会負担が残る。これをどう集めるか方策を立て総会で承認を得なければいけない。衆知を活かすため役員経験者など約10名で修復実行委員会を設け、各戸の

朝8時30分、山辺ワイナリーにて、講師である松本市役所文化財課 木下 守さんより山辺谷の由来等の説明を受けた後、9時に出発しました。



桐原城址を見学

コースは、山辺ワイナリー↓桐原城・追倉登山口↓桐原城↓海岸寺観音堂↓山辺ワイナリーまでです。

10時30分頃桐原城主郭に着。特徴ある石積み等を見学し下山。11時20分頃海岸寺観音堂にて長野県宝 旧海岸寺木造十一面千手観音立像の説

明を受け拝観しました。こちらのお堂には普段施錠されていて入れませんが、この日は特別中に入れて見学することができ、貴重な経験になりました。上り・下りとも勾配のきつい道のみでしたが、12時全員ケガもなくワイナリーへ到着し終了となりました。

来年は山家城散策を予定しているとのこと。皆さん、ぜひ参加してみてください。ようか。

荒町公民館長 伊藤 芳昭



館報編集委員 塩原 司

子どもと豊かな関係性育む

第 41 回里山辺地区文化祭・福祉ふれあいフェスティバルが 10 月 31 日・11 月 1 日に開催され、多くの地域の皆様のご参加をいただくことが出来ました。地域の達人の作品に感



山辺小学校合唱団で開幕

嘆する声、日々楽しみながらサークル活動されている方々と観る人の心温まる交流。41 年前から今日まで変わることなく繋いできた文化祭を、地域の皆様が主体となっていくことが求められる時代です。文化委員会として、出演者と客席を繋ぐ架け橋の役割を担いたいと思います。会場から「おばあちゃん頑張って」と言うお孫さんの声援を受けて歌う方、ほのぼのとした雰囲気の中、この文化祭も未来の子ども達に託されていると思えました。

文化副委員長 伊藤 由紀子

おいしかったカレー

私は、今回で田植えは三回目の経験でした。何となくですが、田植えのことは分かっていただけれど稲を植える時、苗の数をまちがえてしまったりして、ちよつとドキドキしました。でも、自分たちで植えた稲があんなに大きくて、立派に実って嬉しかったです。十月の大収穫祭で、カレーとなって



10月4日美味しいカレーで大収穫祭

山辺小5年 愛瀬 鈴乃

食べたお米や、とれたての野菜は、とってもおいしかったです。また来年も参加したいと思います。

第 60 回 地区運動会

今回の総合準優勝に対する町会員の正直な反応です。でもこの結果は地区スポーツ大会を通じて広がってきた、人の輪、絆の賜物です。児童から熟年までの幅広い参加と、特にパパ、ママ世代の活躍が大きかったと思います。

慰労会は 50 名超の参加で飲み・語らいで盛り上がり、最後に小学生手製の「小松町準優勝おめでとう」の幟とトロフィーを囲んで記念撮影。楽しい一日を締めくくりました。ご協力頂いた町会員に、感謝感激です。

小松町公民館長 久称田 修一郎



大健闘!!準優勝をみんなでお祝い

- ◇総合
- 優勝 林 第 4 位 下金井
 - 準優勝 小松町 第 5 位 薄町
 - 第 3 位 兎川寺 第 6 位 上金井
- ◇綱引き
- 優勝 A ブロック 荒町
 - B ブロック 上金井

秋も開催!!

美ヶ原ウォーク

思い出の丘へ

春の美ヶ原高原トレッキングに引き続き秋の「武石峰思い出の丘」コースに夫と参加させて頂きました。

澄みきった青空と色鮮やかな紅葉が心を和ませてくれました。とはいえ標高約二千 m、時折り吹きつける強風に体を支えるのがやつとのことでした。「山の天気は厳しい」ことを身をもって体験しました。そんな中可愛らしいタンポポがひっそりと咲いています。

朝・夕に眺める美ヶ原 2 回の参加を通して、近くに素晴らしい自然があること、そして歩くことの楽しさを実感することができました。

このような企画をしていただいた公民館の皆様に感謝いたします。

下金井 小林 明子



里トピックス

◇ 10 月 26 日、今年もまた教文駐車場周辺の環境整備を里山辺高齢者クラブ連合会の皆さん 30 名が実施してくださいました。

また、11 月 5 日には山辺中の応援・ボランティア委員会の皆さんが落ち葉拾いに来てくださり、あつという間に大きなビニール袋 10 袋の落ち葉を拾ってくださいました。



中学生のみなさん、ありがとうございました!!

◇ 横山金生さん(林町会)の育てられた菊が教文の玄関ホールに飾られました。松本城の菊花展で話題の菊鉢です。



130輪の迫力ある大きさ!!立派です

里山辺公民館長 花岡 豪